

社会福祉法人めぐみ福祉会

令和2年度事業報告書

令和2年度社会福祉法人めぐみ福祉会

事業報告（法人本部）

社会福祉法人めぐみ福祉会（以下「法人」という）の令和2年度決算にあたり、主な事業内容及び財務諸表に基づき、次のとおり報告します。

I はじめに

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症への感染予防対策に追われた年となりました。予防対策も不明な中、マスク、体温計、消毒液等がドラッグストアの棚からなくなるなど、感染症の影響の大きさを強く感じました。ある程度の備えはしていたつもりでしたが、ここまで長期にわたり、日々の生活のあり方にも変革をせまることになるとは予測できませんでした。

めぐみ保育園児童・保護者さん、グレイスセンター利用者やご家族の皆様にも、体温測定、マスクの着用、手洗い、密集をさけるよう声かけをし、ご協力をいただきました。グレイスセンター入居者には、お部屋での家族との面会について、お控えいただくざるを得ない状況が続いております。

職員については、日頃の取り組みに加え、感染拡大地域への往来の自粛、体温測定と記録を続け、体調管理に努めてまいりました。

新型コロナのワクチン接種が進み、一日も早く以前の生活にも戻れるよう、収束を願っているところです。

法人の運営においては、改正社会福祉法等の施行を受け、これまでに定款の改正をはじめ、諸規程の見直し、事業運営の透明性向上等に取り組んできました。令和2年度においては、職員処遇の向上のために就業規則及び給与規程の見直しを行ったところです。

また、めぐみ保育園及び軽費老人ホームグレイスセンターは、各々の事業目的に基づき、コロナ禍のなかにおいても、児童や保護者・利用者に少しでも快適に安心して過ごしていただけるよう、施設運営・衛生環境の整備に努めるとともに、児童と高齢者がふれあえる環境に恵まれた本法人の事業の特性を活かし、密を避けながら相互に連携した行事等を通じて、社会福祉事業を展開してまいりました。

II 事業の概況について

1 業務運営の体制

3月31日現在の職員の配置は、下表のとおりです。

正規職員	めぐみ保育園			グレイスセンター			計		
	正規	有期雇用	計	正規	有期雇用	計	正規	有期雇用	計
2年度	12	8	20	1	5	6	13	13	26
元年度	12	8	20	1	4	5	13	12	25
増減	0	0	0	1	1		0	1	1

注1 兼務職員のうち、事務員は保育園に計上していること。

注2 有期雇用職員は実人員であること。

2 諸規程の整備

(1) 就業規則の改正

施行年月日 令和3年4月1日

議決；令和3年2月19日 令和2年度第4回理事会

(2) 給与規程の改正

施行年月日 令和3年4月1日

議決；令和3年3月19日 令和2年度第5回理事会

3 会議の開催

(1) 理事会 ※（ ）は主な議題

第1回 令和2年6月5日（令和元年度事業報告及び決算の承認について、理事長の互選について ほか）

第2回 令和2年7月16日（不正流出資金（長期貸付金）の回収に係る取り組みに関する意見交換）

第3回 令和2年10月9日（令和2年度第一次補正予算案の承認について ほか）

第4回 令和3年2月19日（令和2年度第2次補正予算案の承認について、就業規則の改正について 経理規程の一部改正について ほか）

第5回 令和3年3月19日（令和3年度事業計画の承認について、令和3年度収支予算案の承認について ほか）

(2) 評議員会

第1回 令和2年6月24日（令和元年度計算書類及び財産目録の承認について、令和元年度事業報告の承認について ほか）

第2回 令和2年10月9日（令和2年度第一次補正予算案の承認について ほか）

第3回 令和3年3月5日（令和2年度第二次補正予算案の承認について ほか）

第4回 令和3年3月29日（令和3年度事業計画案の承認について、令和3年度収支予算案の承認について）

※第1回及び第3回評議員会は、新型コロナウイルス感染防止の観点から評議員全員の同意による書面議決。

(3) 評議員・専任解任委員会

令和2年6月12日開催

評議員・専任解任委員会委員：佐藤 正昭、引地 豊、小原 和恵

評議員の退任届の受理について、評議員の選任について

(4) 苦情処理対応第三者委員会

令和3年3月25日開催 第三者委員 佐藤正昭、稲田宏子

4 法人運営について

(1) 元理事長による不正流出資金の回収等の取り組み

① 所轄庁である花巻市の指示に基づき、3ヶ月ごとに債権回収の取り組み状況について報告を行なってきました。

② 令和2年度は、代理人弁護士に依頼し伊藤元理事長及び島田元理事長の両名に関する金融機関調査を継続実施し、回収にむけた取り組みを継続中です。

※両名に対する債権総額 46,458,654 円

③ この間、島田元理事長から一部弁済があったものの、その後の弁済が行われていないことから、今後、理事会で審議のうえ口座差し押さえや財産開示等の法的対応に具体的に着手する計画としている。

(2) 理事の選任と理事長の選任について

小田島キヲ子氏から一身上の都合により理事長退任の意向が示され、令和2年度第1回理事会（令和2年6月5日開催）において退任が承認され、後任の理事長に千田隆次理事が選任され、法人運営にあたってきました。

III 決算の概要

1 資金収支計算書について(法人全体)

法人全体の収支差額合計が△2,873千円となり当期末支払資金残高が30,963千円と、予算に対して802千円下回りました。

主な理由は、保育費委託料の減等により事業活動収入が予算額より1,069千円下回ったことと、コロナ禍による諸行事の縮小等により事業費・事務費支出の減により事業活動支出が予算より3,327千円下回ったものです。

また、その他の活動による収支については、保育所施設・設備整備積立資産支出に3,639千円を計上したことで、積立資産支出が予算より2,926千円上回りました。

2 事業活動計算書について(法人全体)

(1) 法人全体の当期活動増減差額は△5,445千円で、前年度比で△20,439千円の減となり、前期繰越活動増減差額を加えた次期繰越活動増減差額は、前年度比で△9,084千円減の168,321千円となりました。

(2) サービス活動においては、保育事業収益が7,883千円、老人福祉事業収益も3,438千円減少し、全体で11,329千円減となりました。費用については人件費が1,894千円の増、事務費が1,157千円の減となり、増減差額では前年度比10,403千円の減となりました。

収益の減は、保育園の園児数減少とグレイスセンター入居者数の減が主な要因となっています。

3 貸借対照表について(法人全体)

(1) 固定負債は平成29年度土地建物の購入に係る借入金を計画どおり償還し、前年度費2,530千円減となりました。なお、借入金の償還については、令和2年度まではすべて法人本部の負担としてきましたが、令和3年度からは各施設の

使用面積により費用按分することとしています。

- (2) 純資産については、保育所施設・設備整備積立金に 3,639 千円の積立を行い、当年度末の積立額は 81,139 千円となっています。
- (3) 財務安全性の指標の一つである流動比率は 299.01% (前年度 301.9%) であり、望ましいとされる 150% はクリアしています。

(※流動比率(%) = 流動資産 / 流動負債 × 100)

IV 今後の課題

めぐみ福祉会を、持続安定的に運営し社会福祉法人としての使命を果たしていく上で、継続して取り組むべき課題は主に次のとおりです。

- 1 法人・事業の中長期事業計画の策定
- 2 運営体制の基盤整備
- 3 人材の確保と育成
- 4 経営改善と施設設備の環境改善（めぐみ保育園の改築整備の検討）

事業報告（めぐみ保育園）

1 総括

新入児 5 名、継続児 53 名、計 58 名の 4 月の措置人数となり、0・1 歳児混合、2 歳児、3 歳児、4・5 歳児混合の 4 クラス体制で保育がスタートした。

4 月～6 月までは定員に満たなかったこと、7 月以降は 6 名の入所があったものの市外や県外への引っ越し等で園児 4 人が年度内に退園ということになったため、定員を上回った月は 2 か月ほどとなった。学区内に保育施設が増えたことも少なからず影響があったように考えられる。園児数に対しての職員配置に関しては 3 才以上児補助保育士を配置して保育に係ってもらったことで後半から 3 歳児～5 歳児までの縦割り保育を試みることができた。赤、青、緑の 3 グループに分け、週 1 でグループ活動を週案の中に組み込み、異年齢との関りを楽しめるようにした。

大人主導の保育ではなく子どもの自主性・主体性の保育を手探りながら進めてきているところなので子どもにとってのよりよい環境、よりよい保育を継続していきたい。

また、0・1 歳児は混合保育だが後半から 1 歳児の月齢の高い子が数人 2 歳児クラスに担任と一緒に上がったことで保育室にゆとりができるようになった。

保育士不足が社会的問題となる中、一年をとおして必要な保育士数をなんとか確保できたこと、ベテラン保育士から若手保育士までバランスよく職員配置ができたこと、職員間の連携がうまく機能したことで大きな事故や苦情もなく計画どおりの保育を行うことができた。

昨年からの新型コロナウイルス感染症については、予防対策の喚起や園内の消毒、検温の記録、園児の体調管理には看護師を中心に徹底した対応を行った。また、保護者が園内に入れる場所の制限など、保護者にはご不便をおかけしたが、保育の様子はドキュメンテーションで掲示したり、園だより、クラスだより、保健・食育だより、一斉メール等で情報提供ができた。しかし、例年だと保育室前に掲示していたボードでクラスの様子を知らせることがなかなか難しかった。

最後に、コロナ過の中で予定していた行事が中止になったことで保護者、そして子どもたちに残念な思いをさせたが代替行事として職員が趣向を凝らした内容で行事を計画し園内での行事として子どもたちと職員とで楽しむことができた。

2 年間措置児童数状況

月	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
4	2	6	9	17	12	12	58
5	2	6	9	17	12	12	58
6	2	6	9	17	12	12	58
7	2	7	9	17	12	12	59
8	2	7	9	17	12	12	59
9	3	7	9	17	12	12	60
10	4	7	9	17	12	12	61
11	4	7	9	17	12	11	60
12	5	7	9	17	12	11	61
1	5	7	8	16	12	11	59
2	5	7	8	16	12	11	59
3	6	7	8	16	12	11	60
計	42	81	105	201	144	139	712

3 職員の勤務時間

月曜日～金曜日				休憩時間 12:30～ 13:30	土曜日	
職種名	勤務区分	始業時間	終業時間		始業時間	終業時間
保育士	1・1	7:00	16:00		7:00	16:00
看護師①	2	8:00	15:00		7:00	16:00
保育士	3	8:00	17:00			
園長・保育士 栄養士・事務員	4	8:30	17:30			
保育士	5	8:45	17:45		8:30	17:30
保育士	8	9:30	18:30			
保育士	8	13:00	19:00			
事務・保育補助	7	13:00	18:00		9:30	18:30
調理師	1	8:00	12:30		9:30	18:30
	2	10:00	16:00		8:30	13:30

4 職員の状況

	園長	主任 保育士	保育士	看護師	事務員	事務保 育補助	栄養士	調理師	合計
常勤	1	1	9		1		1		13
非常勤			1	1		1		2	5
育休			1						1
合計	1	1	11	1	1	1	1	2	19

5 職員参加研修

月 日	参加者	研修名	場 所
6月 9日(火)	保育士1名	オンライン新任研修	保育園
6月26日(金)	保育士1名	療育研修①	こども発達相談センター
7月17日(金)	保育士1名	療育研修②	こども発達相談センター
8月 4日(火) 8月18日(火) 8月26日(水) 9月 9日(水)	保育士2名	キャリアアップ研修会 保健衛生	グランシェール花巻 なはんプラザ
10月8日(木)	看護師1名	保幼小児歯科研修	石鳥谷生涯学習会館
10月9日(金)	保育士1名	療育研修③	こども発達支援センター
10月16日(金)	保育士1名	岩手県保育実技研修	県立生涯学習推進センター
12月12日(土) 12月13日(日)	保育士1名	キャリアアップ研修会 食育・アレルギー対応	盛岡市産業会館
令和3年 2月5日(金)	保育士1名	療育研修④	こども発達支援センター
1月22日(金)	園長 看護師	オンライン研修 「小児アレルギーの最新知識と適切な対応」	保育園

6 園内行事

月 日	行 事	保護者の参加	グレイス・地域との交流
4月1日(水)	入園・進級を祝う会	親入園児保護者	
16日(木)	保護者役員会①	役員	
22日(水)	お花見		
23日(木)	避難訓練		
5月7日(木)	英語で遊ぼう① 5歳児		
13日(水)	交通安全教室① 3.4.5歳児		
19日(火)	4・5月生まれお誕生会		
22日(金)	避難訓練		
26日(火)	内科検診①		
29日(金)	野菜の種、苗植え 3.4.5歳児		グレイス入居者1名、地域の方4名
6月2日(火)	歯科検診①		
4日(木)	英語で遊ぼう② 5歳児		
16日(火)	学生ボランティア		富士大学生2名
20日(土)	保護者役員会②	役員	
23日(火)	学生ボランティア		富士大学生4名
25日(木)	6月生まれ誕生会		
26日(金)	避難訓練		
30日(火)	学生ボランティア		富士大学生4名
7月1日(水)	プール開き		
2日(木)	英語で遊ぼう③ 5歳児		
3日(金)	交通安全教室② 3.4.5歳児		
7日(火)	七夕誕生会 学生ボランティア		富士大学生4名
14日(火)	学生ボランティア		富士大学生4名
15日(水)	縁日ごっこ		
21日(火)	学生ボランティア		富士大学生4名
28日(火)	立ち会い避難訓練		
8月4日(火)	保護者役員会③	役員	
20日(木)	英語で遊ぼう④ 5歳児		
24日(月)	サッカー教室 4.5歳児		
27日(木)	8月生まれお誕生会		
31日(月)	避難訓練		
9月1日(火)	幼年消防クラブ表彰式		
26日(土)	運動会		
28日(月)	9月生まれお誕生会		
10月1日(木)	英語で遊ぼう⑤ 5歳児		
2日(金)	グレイス合同立ち会い避難訓練		

6日(火)	サッカー教室② 4.5歳児		
7日(水)	キッズバル 3歳児		
8日(木)	交通安全教室③ 3.4.5歳児		
14日(水)	お弁当遠足		
20日(火)	クローバー交流会 5歳児		年長児(南城地区 保幼5園)
23日(金)	さんま焼き会		地域の方3名 グレイス入居者さ んへさんま提供
26日(月)	保護者代表者交流会 避難訓練	副会長	
27日(火)	保護者役員会④	役員	
29日(木)	10月生まれお誕生会		
11月20日(金)	ひまわり組南城小交流会 5歳 児		
27日(金)	発表会		
30日(月)	避難訓練		
12月1日(火)	サッカー教室③ 4.5歳児		
2日(水)	歯科検診②		
3日(木)	英語で遊ぼう⑥ 5歳児		
8日(火)	交通安全教室④ 5歳児		
14日(月)	避難訓練		
17日(木)	英語で遊ぼう⑦ 5歳児		
22日(火)	クリスマス 12月生まれお誕 生会	役員1名サン タクロース役	
令和3年 1月7日(木)	英語で遊ぼう⑧ 5歳児		
8日(金)	新年子ども会		
15日(金)	みずき団子		
19日(火)	内科検診②		
21日(木)	英語で遊ぼう⑨ 5歳児		
26日(火)	南城小学校あすなろ学級	4歳児保護者	職員2名参加
27日(水)	1月お誕生会		
2月2日(火)	節分集会 ことばの巡回検査 4歳児	役員2名 鬼 役	
4日(木)	英語で遊ぼう⑩ 5歳児		
9日(火)	お楽しみ会 5歳児 南城小学校体験入学 5歳児		
18日(木)	英語で遊ぼう⑪ 5歳児		
19日(金)	南城小学校授業参観		職員3名参加
24日(水)	保護者役員会⑤	役員	
25日(木)	2.3月お誕生会		

3月3日(水)	ひな祭り集会		
4日(木)	英語で遊ぼう⑫ 5歳児		
11日(木)	お別れ会 お楽しみ会パート2 5歳児		
26日(金)	卒園式 5歳児	5歳児保護者	
31日(水)	修了式		

*個人面談 前期・・・5月～7月、後期・・・1月～月

7 外部講師の指導状況

指導内容	講師名	指導回数(月・週 回)
英語であそぼう	アンソニー・バッシュ	第1・3木曜日
サッカー教室	岩手県サッカー協会	年5回
キッズ・バル	平野 伸	年1回

8 一時保育

利用者延べ人数	5名
実利用者人数	1名
年間受け入れ日数	5日

9 延長保育

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
受入日数	23	20	23	23	18	20	
延べ利用数	76	44	62	64	52	50	
上記のうち短時間				(3)	(1)	(4)	
在籍する短時間認定児童数	(3)	(3)	(3)	(5)	(5)	(5)	
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
受入日数	23	17	17	20	19	22	245
延べ人数	58	32	43	41	76	60	658
上記のうち短時間			(4)		(19)	(2)	(33)
在籍する短時間認定児童数	(6)	(9)	(9)	(9)	(8)	(9)	(74)

年間実利用児童数 30人

平均対象児童数 標準時間認定(30分延長) 2人 (1時間延長) 2人
短時間認定 1人

10 地域・小学校交流

5月29日 野菜の苗、種植え・・・サツマイモ、キュウリ、ナス、ピーマン、ジャガイモ、枝豆 4・5歳児・地域の方々4名

7月14日 南城小学校授業参観、情報交換会

8月21日 枝豆・ジャガイモの収穫・・・3～5歳児、地域の方々3名

9月 1日 幼年消防クラブ表彰
9月30日 南城小学校運動会総練習見学 5歳児
10月20日 南城地区保幼5園交流会（農業ふれあい公園）
10月23日 秋刀魚焼き会 地域の方々 4名
11月20日 南城地区保幼小交流会（南城小学校1年生と5園の交流会）
1月19日 南城小学校授業参観
2月12日 富士大学学生のみなさんに応援メッセージを送る（年長児）
富士大学紫陵祭「絵画展示」 3～5歳児
児童画コンクール出展（ユニバース桜木店）3～5歳児
山の神地区に「めぐみ通信」発行 年6回

11 健康診断

- ・内科健診（大沼小児科医院）
1回目 5月26日（火）2回目 1月19日（火）
- ・歯科健診（八重樫歯科医院）
1回目 6月2日（火）2回目 12月2日（水）

12 ボランティア受け入れ

- ・富士大学学生 6月16日（火）6月23日（火）6月30日（火）7月7日（火）
7月14日（火）7月21日（火）
（行事の準備、プール掃除、花壇整備、砂場整備等を手伝ってもらう。）

13 決算の概要

- (1) 保育所施設・設備整備積立金の積立
保育所の老朽化による改築等に備え、3,639千円の積立を行った。
- (2) 資金収支計算書について
事業活動による収支差額は予算との比較で926千円の減となり、保育所施設・設備整備積立金積立後の当期資金収支差額は予算より2,022千円の増となりました。この結果、当期末支払資金残高は前年度より2,022千円減の22,719千円余となっています。
- (3) 事業活動計算書について
前年度比較で、児童数が年間延べで95名減少したことにより、サービス活動では保育事業収益が7,883千円減少しました。このため、人件費、事業費、事務費ともに適正な支出に努め、費用について前年度比で2,087千円の減となり、サービス活動増減差額は5,821千円の減となりました。
また、サービス活動外を含む経常増減差額は、前年度より5,873千円の減となりました。
特別増減の部の収益については、本部拠点区分に計上していた保育園の敷地と園庭について保育園拠点区分に移管したことにより生じた差額8,773円を収益として計上した。

事業報告（グレイスセンター）

1 総括

この1年は、新型コロナウイルス感染症の感染防止のため、入居者に対しマスクの着用や帰宅時の手洗いの徹底等の感染予防について声掛けをし、協力を求め感染防止にあたってきました。入居者の皆さんには、密になる行事の自粛、家族との面会の制限のほか、外出の自粛など大きな負担と我慢を強いることとなりました。

併せて、入居者が少しでも安心して生活していただけるよう、衛生用品や機器の設置など衛生環境の整備に取り組んできました。

このような状況のなか、令和2年度は入居者数の減少が続いたことから、支出の抑制を図り、収支の改善に努めました。また、少ない職員配置のもとで工夫を重ね、入所者の健康管理、相談、各種行事の開催などのサービスを提供してきました。

2 業務執行体制

(1) 職員体制

施設長・・・・・・常勤（本部事務長兼務、有期雇用職員）
 生活相談員・・・・常勤1名（正規職員）
 介護員・・・・・・常勤1名（有期雇用職員）、非常勤職員1名（有期雇用職員）
 事務員・・・・・・1名（保育園と兼務 ※常勤換算0.25人）
 宿直員・・・・・・2名

(2) 会議の開催（定例）

職員会議（月1回）・・・・全職員（宿直員を除く）
 個別処遇報告（月1回）・・・・職員会議後に開催
 給食会議（月1回）・・・・施設長、生活相談員、介護員、給食委託業者
 法人運営会議（月1回）・・・・施設長、事務員
 業務申送り及び確認（毎朝）・・・・全職員（宿直員含む）

3 令和2年度利用者数の状況

令和元年度末に4名の入居者が入院により退居したことに加え、秋には2名の方が転倒による事故で長期入院となり他施設へ転入居するなど、年度内の退居者が6名となったことで、新たに5名が入居となったものの、入居者数は減少しました。

2年度後半から見学者も増えてきているので、引き続き入居者確保に努めてまいります。

単位；人

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
1日現在	24	(1) 25	23	24	24	24	24	23	23	23	(1) 23	(1) 23	(3) 283
入所		1		1					1		1	1	5

退所			2				1	1		1	1		6
死亡 (再掲)													0

注1 1日現在の()は、1日付の新規入所者数の再掲。2年度新規入所者数 5名

注2 入所及び退所人数は、月中途における人数であること。

〈参考〉最近5年間の利用者数の状況

※年間延べ数は、毎月1日現在の入所者数の累計

区分	2年度	31年度	30年度	29年度	28年度
年間延べ数	283	312	321	317	335
1ヶ月平均	23.6	26.0	26.8	26.4	27.9

4 利用者の安全確保及びサービスの提供

(1) 居室廻り及び安全点検

ア 週1回(月曜日)を基本に、職員が各部屋を訪問して、生活状況、意見・要望や通院状況の確認等を行い、その結果を職員で共有し要望や意見に対応するとともに、健康管理や通院等の支援に努めました。

イ また、毎月1回程度、施設長が安全点検を兼ねて居室を回り、入居者との話し合いの機会を設けてきました。

(2) 健康管理

ア 毎月第1月曜日に、全入所者を対象に血圧、体温、体重を測定するなど、健康管理に努めてきました。

イ 毎日、希望者の参加により、午前と午後にラジオ体操を実施し無理のない範囲で身体を動かすようにしています。

(3) 通院支援

ア 毎週金曜日に、市内の医療機関を受診する入所者を対象に「通院バス」として、施設の手で医療機関まで送るお手伝いをしています。(帰りは各自で確保)

また、必要に応じて受診の付き添いも行っています。

イ 薬の自己管理が困難な入所者については、施設で管理をし、確実な服用のためのお手伝いをしてきました。

(4) 介護事業所との連携

入居者の高齢化に伴い、介護保険サービスを利用して生活する入居者も多いことから、入居者の生活状況等に関して、随時、介護事業所と情報共有し、必要なサービスを利用しながら安心して生活できるよう支援しています。

(5) 入居者の救急搬送の状況(令和元年度中)

救急車要請回数	救急搬送者数	搬送後の状況
3回	3名	長期入院から退去 1名、 入院から他施設入所 2名、

(6) 生活環境の整備

年々、高温日数が増え、エアコンの使用日数も伸びていることから、快適に過ごしていただけるよう居室のエアコンのクリーニングを行いました。

(7) 各種行事の開催

ア 毎月の定例行事

① ふれあい喫茶開催の自粛

入所者相互の交流を目的に、毎月1回午後の1時間程度、食堂でお茶やおやつを楽しみながら、併せて施設への要望等をお聴きする機会として「ふれあい喫茶」を開催してきましたが、密集を避ける必要があるため、開催を自粛しています。

② 誕生会の縮小

毎月1回、その月の誕生者を祝うイベントを開催し、ボランティアによる出し物、めぐみ保育園児の遊戯披露などを行い、誕生者の希望のメニューでお祝いしてきましたが、2年度は希望メニューによる行事食の提供のみとし規模を縮小してきました。

イ 季節の行事や地域行事の中止と参加の自粛

入居者が心待ちにしてきた季節ごとの施設内の行事も地域の行事も、コロナ感染防止のため多くは中止となりました。

(8) その他サービスの提供

ア 買い物支援（代行含む）

毎月2回、希望者について1時間程度の買い物を楽しんでいただく送迎サービスを実施してきましたが、密を避けるため外出は自粛し、買い物代行のみとしました。

なお、外出機会が減少した入居者に買い物を楽しんでいただくため、令和2年12月から、地域で営業する移動販売車に要望し毎週水曜日の午後に立ち寄っていただくことになり、1日平均7～8名の入居者が日用品やお菓子などの買い物を楽しんでいただいています。

イ 理髪サービス

毎月1回程度、理髪店から施設に出向いていただき、低額（1,500円）の料金で希望者に理髪のサービスを提供しています。

5 決算の概要

(1) 資金収支計算書について

事業活動による収支差額は5,302千円となり、本部への繰入金3,800千円支出後の当期資金収支差額は△1,037千円となりました。この結果、当期末支払資金残高は前年度比で989千円減の7,938千円余となっています。

(2) 事業活動計算書について

ア 前年度決算との比較においては、入居者が年間延べで29名減少したことによりサービス活動では老人福祉事業収益が3,438千円減少しました。

費用では、人件費の増などにより1,441千円の増となりサービス活動増減差額は4,862千円ほど減となりました。

サービス活動外を含む経常増減差額についても、前年度より 4,839 千円の減となりました、

イ 法人本部への繰入金は、グレイスセンターの運営状況を勘案しつつ繰入することとしていて、前年度より 1,200 千円減となっています。

ウ 特別増減の部について、

6 課題

今後の施設運営において取り組むべき課題は、次のとおりとなっています。

- (1) 中長期事業計画の策定
- (2) 経営努力による運営資金の確保
 - ① 入居者の安定的な確保
 - ② 効率的な支出による運転資金の確保
- (3) 入居環境及び処遇の改善
 - ① 入居環境の改善
施設の老朽化に対応し浴室・食堂等の定期的な清掃等による環境整備
 - ② 入所者の処遇改善
 - ア 健康保持、感染防止のための対策の強化
 - イ 入居者の心身の変化に対応する取り組み
 - ③ 入所者の希望を取り入れた行事・イベントの企画、自主サークル活動の支援
- (4) 運営体制の基盤整備
- (5) 人材の確保と育成

《参考》

1 新規入所者の状況（令和2年度中）

(1) 入所前の居住地

在宅（独居）	3
在宅（同居）	
病院（入院）	2
他施設	

(2) 入所理由

一人暮らし不安(緊急時対応)	3
一人暮らし不安(生活能力)	2
家族との関係	
その他	

2 入居者の状況（令和3年3月31日現在）

(1) 年齢構成

区分	60歳 ～64 歳	65～ 69歳	70～ 74歳	75～ 79歳	80～ 84歳	85～ 89歳	90歳 以上	計
男性	2	2	3	3		1		11
女性	1			2		5	4	12
計	3	2	3	5		6	4	23

最高 男性 86歳、女性 94歳 最年少 男性 64歳、女性 64歳

平均 男性 72.5歳、女性 85.6歳 全体 79.3歳（前年同期 80.9歳）

(2) 入居期間

区分	6月 未満	6月～ 2年未満	2年～ 3年未満	3年～ 4年未満	4年～ 5年未満	5年～6 年未満	6年～7 年未満	7年～8 年未満	8年～9 年未満	9年～10 年未満	10年 以上	計
男性	3	2	2		2			1	1			11
女性	1	2	3	1	2		1	1			1	12
計	4	4	5	1	4		1	2	1		1	23

(3) 介護保険認定状況

区分	支援①	支援②	要介護 1	要介護 2	要介護3	要介護4	要介護5	計	自立
男性	2	1	2	1				6	4
女性	3	4	3	1				11	2
計	5	5	5	2				17	6

(4) 介護保険等の利用状況

区分	生活援助	身体介護 (入浴)	介護タク シー	デイサー ビス	福祉用具	訪問介護	計
男性	3			2	1		6
女性	1	5		4	3		13
計	4	5					

注) 複数のサービスを利用している入居者がいること。